

テキストランチャーエディタ Ver.1.0

プログラム名はテキストランチャーエディタ(TextLauncher Editor)。
このソフトウェアは、別のランチャーソフト「テキストランチャー」のための専用ソフトウェアであり、このソフトウェアを使用するためにはTextLauncher Ver.1.0 (TextLauncher.exe と softwares.txt)が必要です。

このソフトウェアはフリーウェアですが、ライセンスは当サイトの運営管理者にあります。

Windows NT、2000、XP で動作します。
Windows Vista、7 では動作未確認です。

現在のバージョンは1.0です。

準備

テキストランチャーエディタはは次のアドレスもしくは Vector の該当ページからダウンロードできます。

<http://disk.12enjoy.net/uploads/TextLauncherEditorVer1.zip> (サイズ:204KB)

ダウンロードしたものは Zip 形式の圧縮ファイルになっていますので、解凍してください。
3つのファイルが現れます。

エディタ本体が **TextLauncherEditor.exe**、
エディタで使用する色見本の画像が **colorpallet.jpg**、
マニュアルが **Readme.pdf**、

です。

他にテキストランチャーと softwares.txt が必要となります。
次のアドレスもしくは Vector の該当ページからダウンロードできます。

<http://disk.12enjoy.net/uploads/TextLauncherVer1.zip> (サイズ:202KB)

ダウンロードしたものは Zip 形式の圧縮ファイルになっていますので、解凍してください。
3つのファイルが現れます。

ランチャー本体が **TextLauncher.exe**、
設定ファイルが **softwares.txt**、
マニュアルが **Readme.pdf**、

です。

以上のうち

TextLauncherEditor.exe
colorpallet.jpg
TextLauncher.exe
softwares.txt

この4つのファイルは同じディレクトリ(フォルダ)に入れてください。

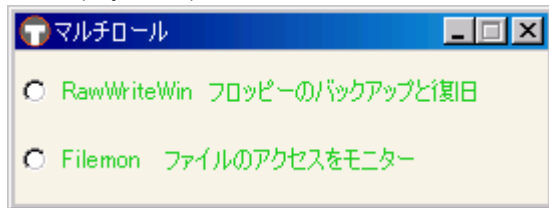
使い方

テキストランチャーエディタの使い方

TextLauncherEditor.exe を起動します。
TextLauncher.exe と同じアイコンなので間違えないようにしてください。

2つのウィンドウが現れます。

デモウィンドウ



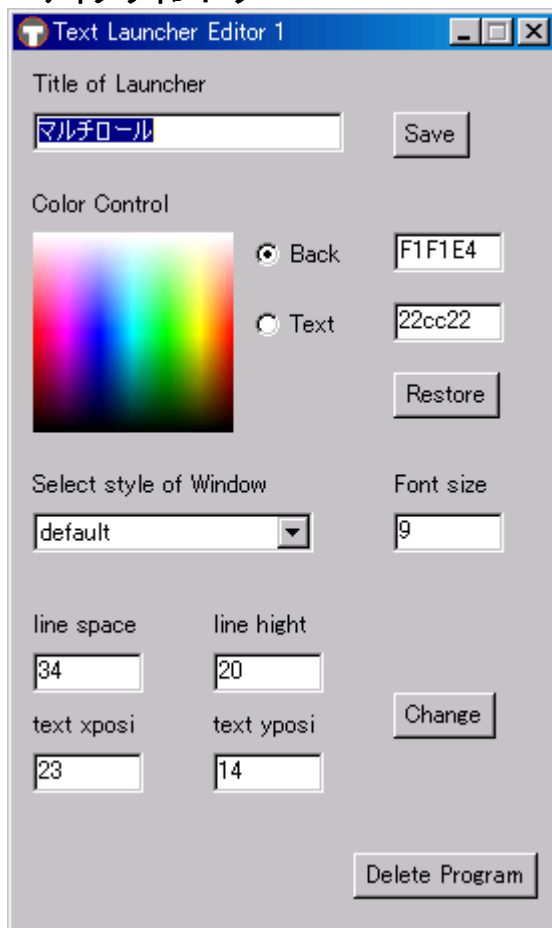
これがテキストランチャーのデモウィンドウです。

デモウィンドウ左端に表示されているラジオボタンは通常のテキストランチャーでは表示されません。それ以外は実際のランチャーにほぼ同じに外観で表示されます。

このウィンドウでランチャーへのソフトの追加と入れ替え、ランチャーのウィンドウの幅の変更を行います。

また次に説明するエディタウィンドウに入力された設定がこのデモウィンドウに反映されます。

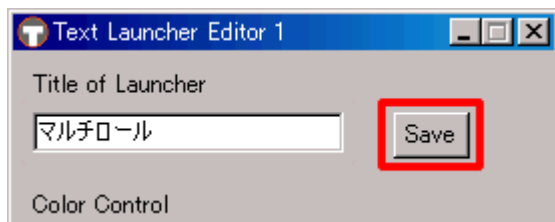
エディタウィンドウ



これがテキストランチャーエディタのウィンドウです。

テキストランチャーの外観、ランチャーに登録したソフトの削除を行います。
ここで変更した設定がデモウィンドウに反映されます。

ソフトの追加や削除・入れ替えや設定の変更がすべて終了したら、最後に { Save } ボタンを押します。



設定を変更前の状態に戻したい場合は、{ Restore } ボタンを押します。

終了する

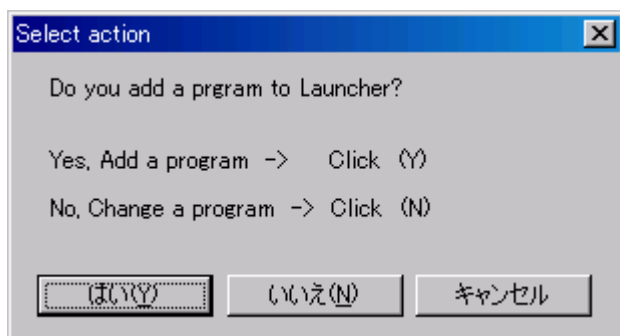
ランチャーを終了するにはランチャーのデモウィンドウ右上の { X } ボタンを押します。
または { Ctrl } と { Alt } と { S } キーの同時押しでも終了できます。

テキストランチャーへのソフトの追加登録

追加する新しいソフトをマウスでドラッグし、デモウィンドウ内でマウスのボタンを離します (ドラッグ アンド ドロップの操作)。



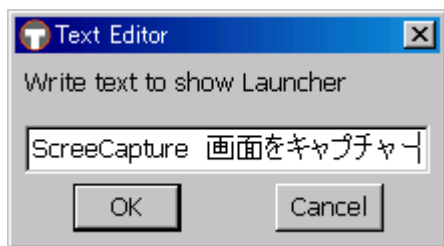
次のウィンドウが現れます。



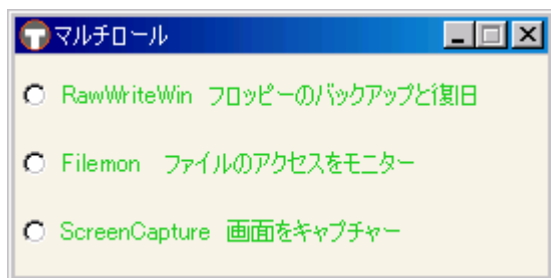
ソフトを追加するので { はい } をクリックします。

次に、このランチャーに追加されたソフトのデモウィンドウが現れるので、そのソフトを実行します。

次にランチャーに表示するメチを設定する'ソフト'が現れるので、入力する。

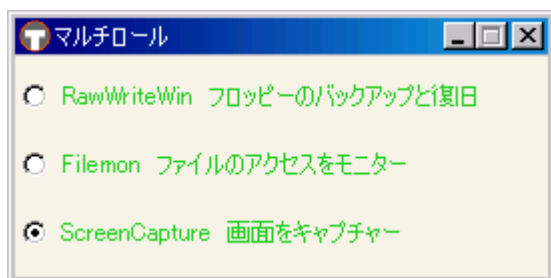


{ OK } ボタンを押します。
ランチャーのデモウィンドウにソフトが追加されました。

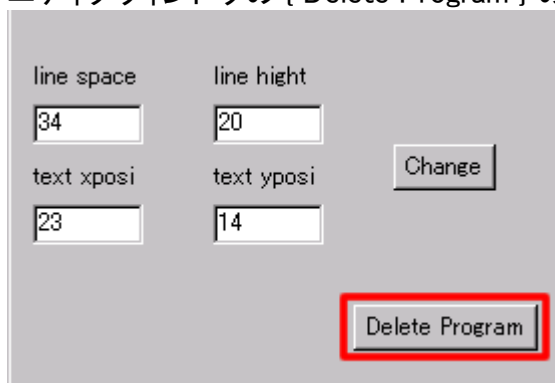


テキストランチャーのソフトの削除

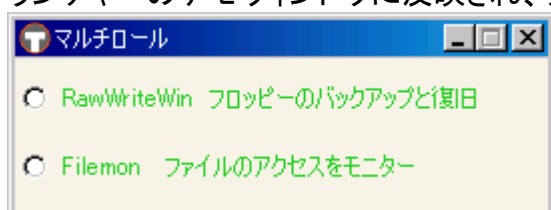
ランチャーのデモウィンドウで削除したいソフトの左端のラジオボタンをチェックします。



エディタウィンドウの { Delete Program } のボタンを押します。

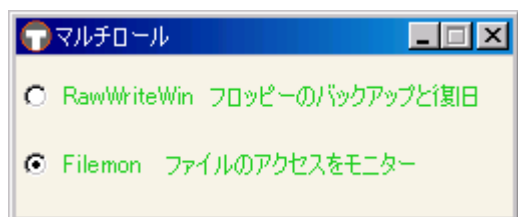


ランチャーのデモウィンドウに反映され、ソフトは削除されました。



テキストランチャーに登録したソフトを変更する

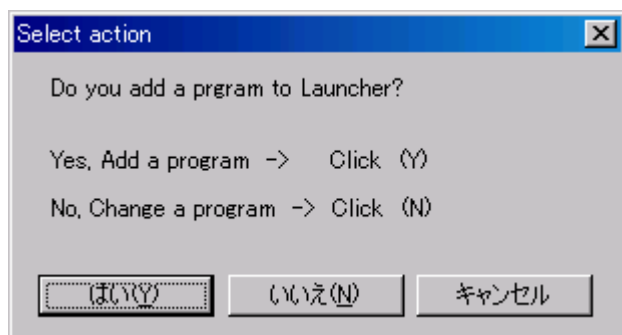
ランチャーのデモウィンドウで、入れ替えを行うソフトの行にあるラジオボタンにチェックを入れます。



入れ替える新しいソフトをマウスでドラッグし、テキストランチャーのウィンドウ内でマウスのボタンを離します(ドラッグ アンド ドロップの操作)。

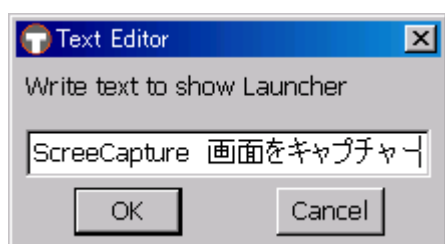


次のウィンドウが現れます。

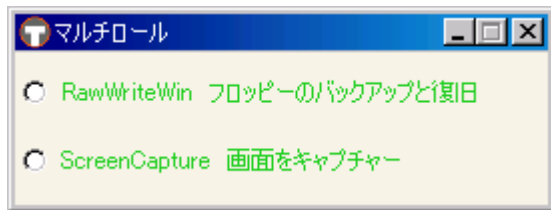


ソフトを入れ替えるので { いいえ } をクリックします。

次にランチャーに表示する文字を設定するウィンドウが現れますので、入力します。



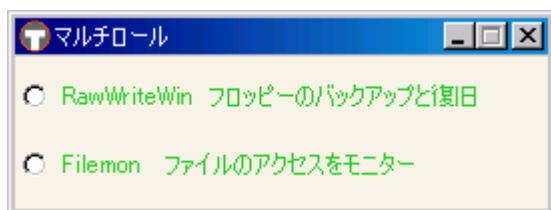
{ OK } ボタンを押します。



ランチャーのデモウィンドウにソフトの入れ替えが反映されました。

テキストランチャーのウィンドウの幅を変更する

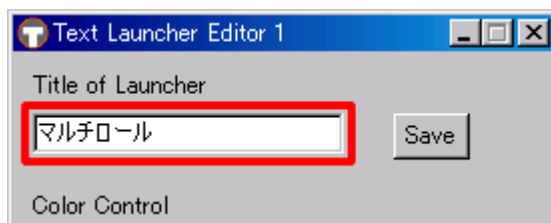
ランチャーのデモウィンドウの大きさをマウスを使って変更します。



変更後のデモウィンドウの幅が、実際のテキストランチャーのウィンドウの幅に反映されます。

ランチャーのタイトルを変える

テキストランチャーの上部バーに表示される文字です。
エディタのウィンドウで Title of Launcher の欄にタイトルの文字を入力します。



ランチャーのウィンドウの色を変える

エディタのウィンドウの Color Control でランチャーのウィンドウ(背景)の色を変えることができます。



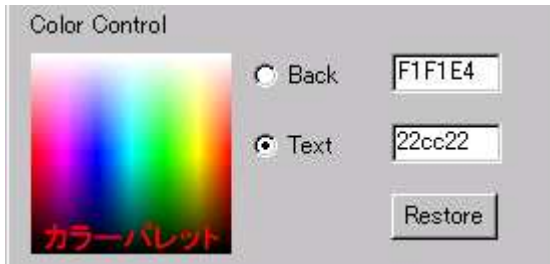
Back の右の欄に6桁の0～9、A～Fの値を入力する、

もしこの値を入力しなかった場合、ランチャーのデモウィンドウの色は自動的にランチャーのデモウィンドウの色になります。

もしくは Back の左のラジオボタンをナゲツクした状態で、カラーパレット上をマウスでクリックします。クリックした部分の色にランチャーのデモウィンドウの色が変わります。

ランチャーの文字の色を変える

エディタのウィンドウの Color Control でランチャーの文字の色を変えることができます。

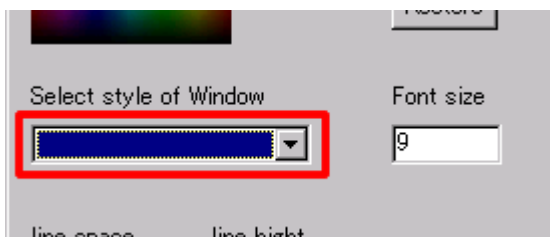


Text の右の欄に6桁の0～9、A～Fの値を入力する、

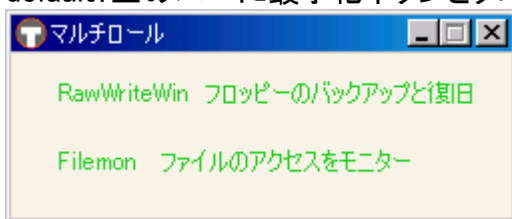
もしくは Text の左のラジオボタンをチェックした状態で、カラーパレット上をマウスでクリックします。クリックした部分の色にランチャーのデモウィンドウの文字の色が変わります。

ランチャーの上部バーのデザインを変える

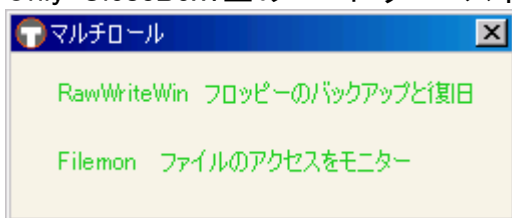
エディタのウィンドウにある Select style of Window でランチャーの上部バーのデザインが設定できます。



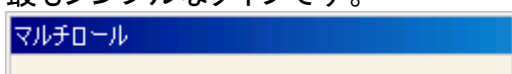
default: 上のバーに最小化ボタンとクローズボタンがつきます。

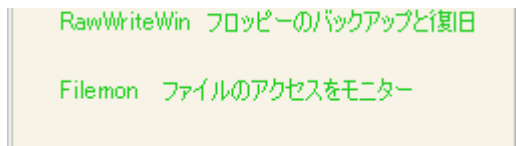


Only-CloseBox: 上のバーにクローズボタンがつきます。

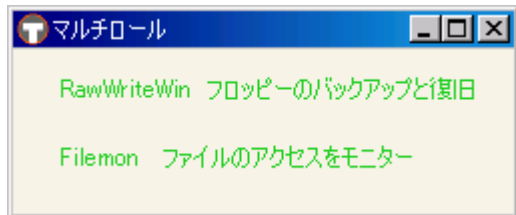


no-Box: 上のバーにボタンはタイトルのみ表示されます。最もシンプルなタイプです。





On-MaximizeBox: 上のバーに最小化ボタン、最大化ボタン、クローズボタンがつきます。



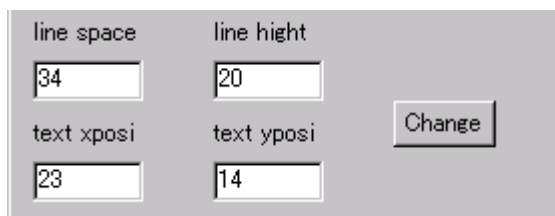
ランチャーの文字のサイズを変える

エディタのウィンドウの Font size でランチャーの文字の大きさを変えることができます。



Font size の欄に文字の大きさを数値(ピクセル)で入力します。
ランチャーのデモウィンドウのソフト名の文字の大きさが変わります。

ランチャーの文字の位置、行間を変える



エディタのウィンドウの line space でランチャーの行間を変えることができます。
line space の欄に数値を入力し、{ Change } のボタンを押します。

エディタのウィンドウの line hight でランチャーの行の高さを変えることができます。
ランチャーに登録したソフトの表示される文章が長い場合、文章は自動的にウィンドウの右端で改行されます。
改行後の文章が表示されるように line hight の数値を設定する必要があります。
line hight の欄に数値を入力し、{ Change } のボタンを押します。

エディタのウィンドウの text xposi で、ランチャーのウィンドウ左端と文字開始位置までの間の余白を変えることができます。
text xposi の欄に数値を入力し、{ Change } のボタンを押します。

エディタのウィンドウの text yposi で、ランチャーの上部バーから1行目までの間の余白を変えることができます。
text yposi の欄に数値を入力し、{ Change } のボタンを押します。

ランチャーとして使うためには別のソフト”テキストランチャー”で行います。

テキストランチャーについては次のアドレスのページをご覧ください。

<http://disk.12enjoy.net/how-to-create-launcher/textlauncherexe/>

このソフトにウェアについてのお問い合わせは次のアドレスのページからお願いいたします。

<http://disk.12enjoy.net/contact/>